

【3】式をといてみよう

12 ÷ 4 の12が(**わられる数**)、4が(**わる数**)です。

《例題》

① $12 \div 4 = 3$ 答え. 3

② $28 \div 7 = 4$ 答え. 4

③ $6 \div 6 = 1$ 答え. 1

④ $0 \div 5 = 0$ 答え. 0

わり算の答えをたしかめる

わり算は、答えが合っているか、たしかめる方法があります。それを、(**検算**)といいます。例題をたしかめてみましょう。

《やり方》

(**全体の数**)と(**答え**)を(**入れ替え**)て、たしかめる。

$18 \div 6 = 3 \rightarrow (3) \times (6) = (18)$

《問題》

① $24 \div 3 = 8$

④ $40 \div 8 = 5$

② $18 \div 2 = 9$

⑤ $81 \div 9 = 9$

③ $15 \div 5 = 3$

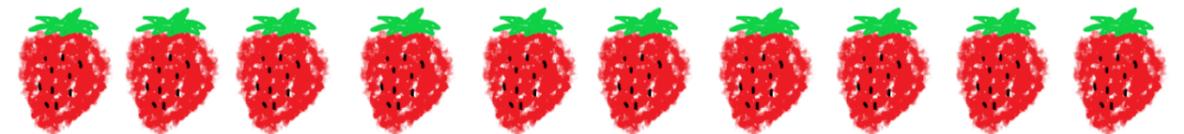
⑥ $8 \div 1 = 8$

【4】あまりのあるわり算

わり算問題には、(**わり切れる**)わり算と(**わり切れない**)わり算があります。(**わり切れない**)わり算を計算すると(**答え**)と(**あまり**)が出ます。

《例題》

① いちごが10個あります。3人に同じ数ずつ分けると、1人分は、何個になって、何個あまるでしょうか？



$10 \div 3 = 3$ あまり1

答え. 3個 あまり 1個

《問題》

① $13 \div 2 = 6$ あまり1

④ $33 \div 9 = 3$ あまり6

② $36 \div 5 = 7$ あまり1

⑤ $78 \div 4 = 19$ あまり2

③ $9 \div 4 = 2$ あまり1

⑥ $17 \div 3 = 5$ あまり2